



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月8日

上場会社名 株式会社 ムサシ 上場取引所 東
コード番号 7521 URL <https://www.musashinet.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 羽鳥 雅孝
問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 山本 義明 TEL 03-3546-7710
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	8,695	△3.9	710	10.4	732	8.2	509	15.8
2023年3月期第1四半期	9,051	22.7	643	—	677	827.9	440	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 604百万円 (30.9%) 2023年3月期第1四半期 462百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	74.79	—
2023年3月期第1四半期	64.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	43,030	29,166	67.8
2023年3月期	43,893	28,698	65.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 29,166百万円 2023年3月期 28,698百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	23.00	—	20.00	43.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	16,806	△8.6	160	△89.7	185	△88.4	51	△95.2	7.48
通期	35,402	△4.5	539	△79.4	581	△78.5	302	△82.9	44.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	7,950,000株	2023年3月期	7,950,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,135,605株	2023年3月期	1,135,544株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	6,814,395株	2023年3月期1Q	6,814,456株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による行動制限が緩和され社会経済活動は緩やかな回復基調となりましたが、ウクライナ情勢の長期化、エネルギー価格や原材料価格の高騰、円安による物価の上昇など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループの各セグメントの概況は以下の通りであります。

(情報・印刷・産業システム機材)

情報・産業システム機材は、文書のデジタル化事業が官公庁・自治体及び民間企業からの受注とも概ね順調に推移しました。また、業務用ろ過フィルターや工業用検査機材の販売も概ね順調に推移しましたが、前年度大幅に伸長した電子化機器の販売が反動減の影響を受けました。

印刷システム機材は、印刷材料の販売が低調に推移したほか、機器の販売も需要低迷の影響で落ち込みましたが、多目的プリンターの販売は伸長しました。

(金融汎用・選挙システム機材)

金融汎用システム機材は、貨幣処理機器の販売が金融機関や運輸業界向けに、新紙幣発行に伴う更新需要などを取り込み順調に推移しました。

選挙システム機材は、4月に実施された統一地方選挙向けに投票用紙交付機、計数機などの機器や、投開票システム等の販売が好調に推移しました。

(紙・紙加工品)

紙・紙加工品は、医薬品や化粧品向け紙器用板紙などの販売が伸長し、順調に推移しました。また、印刷用紙や情報用紙の販売も概ね順調に推移しました。

(不動産賃貸・リース事業等)

不動産賃貸業、リース事業等は堅調に推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高86億95百万円（前年同期比3.9%減）、営業利益7億10百万円（前年同期比10.4%増）、経常利益7億32百万円（前年同期比8.2%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億9百万円（前年同期比15.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産の残高は317億73百万円となり、前連結会計年度末より9億77百万円減少しました。

減少の主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産の減少（10億16百万円）及び現金及び預金の減少（2億66百万円）、増加の主な要因は、棚卸資産の増加（3億33百万円）であります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末の固定資産の残高は112億57百万円となり、前連結会計年度末より1億15百万円増加しました。

主な要因は、評価額の増加による投資有価証券の増加（1億35百万円）であります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債の残高は113億27百万円となり、前連結会計年度末より13億50百万円減少しました。

減少の主な要因は、仕入債務の減少（7億90百万円）、未払法人税等の減少（2億99百万円）、賞与引当金の減少（1億47百万円）及び流動負債の「その他」の減少（1億13百万円）であります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末の固定負債の残高は25億36百万円となり、前連結会計年度末より19百万円増加しました。

増加の主な要因は、固定負債の「その他」の増加(73百万円)、減少の主な要因は役員退職慰労引当金の減少(53百万円)であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産の残高は291億66百万円となり、前連結会計年度末より4億68百万円増加しました。

増加の要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益5億9百万円及びその他の包括利益累計額の増加(95百万円)。減少の要因は、剰余金の配当1億36百万円であります。

この結果、自己資本比率は67.8%(前連結会計年度末は65.4%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の利益が通期予想を上回る状況となっておりますが、現在、業績予想の見直しを行っており、現時点では2023年5月12日付「2023年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を変更しておりません。今後、業績予想の修正が必要と判断した場合には、直ちに開示いたします。

なお、上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,676	20,409
受取手形、売掛金及び契約資産	8,819	7,802
商品及び製品	2,226	2,462
仕掛品	99	33
原材料及び貯蔵品	618	782
その他	325	294
貸倒引当金	△14	△11
流動資産合計	32,751	31,773
固定資産		
有形固定資産	3,816	3,829
無形固定資産	168	150
投資その他の資産	7,157	7,276
固定資産合計	11,141	11,257
資産合計	43,893	43,030
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,724	3,925
電子記録債務	2,468	2,477
短期借入金	3,516	3,516
未払法人税等	477	177
賞与引当金	386	239
その他	1,105	992
流動負債合計	12,677	11,327
固定負債		
退職給付に係る負債	246	245
役員退職慰労引当金	989	936
その他	1,280	1,354
固定負債合計	2,516	2,536
負債合計	15,194	13,864
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,208	1,208
資本剰余金	2,005	2,005
利益剰余金	26,819	27,192
自己株式	△1,854	△1,854
株主資本合計	28,178	28,551
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	493	592
退職給付に係る調整累計額	26	22
その他の包括利益累計額合計	519	614
純資産合計	28,698	29,166
負債純資産合計	43,893	43,030

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	9,051	8,695
売上原価	6,758	6,314
売上総利益	2,293	2,380
販売費及び一般管理費	1,649	1,669
営業利益	643	710
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	22	25
持分法による投資利益	8	5
貸倒引当金戻入額	0	0
その他	14	14
営業外収益合計	46	45
営業外費用		
支払利息	9	9
固定資産廃棄損	—	15
その他	4	0
営業外費用合計	13	24
経常利益	677	732
特別損失		
投資有価証券売却損	—	2
特別損失合計	—	2
税金等調整前四半期純利益	677	729
法人税、住民税及び事業税	140	163
法人税等調整額	96	55
法人税等合計	236	219
四半期純利益	440	509
親会社株主に帰属する四半期純利益	440	509

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	440	509
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29	98
退職給付に係る調整額	△7	△4
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	22	95
四半期包括利益	462	604
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	462	604

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報・印刷・ 産業システム 機材	金融汎用・選 挙システム機 材	紙・紙加工品	不動産賃貸・ リース事業等	合計		
売上高							
一時点で移転される財又はサ ービス	4,644	1,847	2,207	—	8,698	—	8,698
一定の期間にわたり移転され る財又はサービス	189	92	—	—	282	—	282
顧客との契約から生じる収益	4,834	1,940	2,207	—	8,981	—	8,981
その他の収益	—	—	—	69	69	—	69
外部顧客への売上高	4,834	1,940	2,207	69	9,051	—	9,051
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	—	—	80	82	△82	—
計	4,836	1,940	2,207	150	9,134	△82	9,051
セグメント利益	263	311	11	56	643	0	643

(注) 1. セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っておりま
す。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報・印刷・ 産業システム 機材	金融汎用・選 挙システム機 材	紙・紙加工品	不動産賃貸・ リース事業等	合計		
売上高							
一時点で移転される財又はサ ービス	4,335	1,783	2,222	—	8,341	—	8,341
一定の期間にわたり移転され る財又はサービス	204	85	—	—	289	—	289
顧客との契約から生じる収益	4,539	1,868	2,222	—	8,630	—	8,630
その他の収益	—	—	—	64	64	—	64
外部顧客への売上高	4,539	1,868	2,222	64	8,695	—	8,695
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	—	83	84	△84	—
計	4,540	1,868	2,222	147	8,779	△84	8,695
セグメント利益	131	508	29	41	710	0	710

(注) 1. セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。